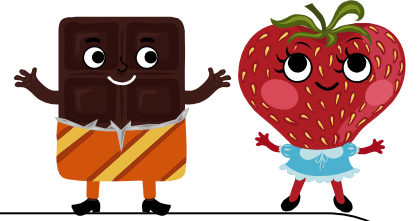




たべてみたいな！ つくってみたいな！ おかし



1月と2月に紹介する本は「おかし」です。
おいしそうなおかしが出てくる絵本や、作り方が書いてある本など、
おかしに関する本をたくさんあつめてみました。



『おちやのじかにきたとら』

ジュディス・カー/作 晴海 耕平/訳
童話館出版 (E/オ)

ソフィーとお母さんがお茶の時間にしようとしていました。すると、玄關のベルが鳴り、そこにいたのは大きなとら。「ごめんください。ぼく、とてもおなかがいっぱいなんです……。お茶の時間に一緒にいらしていただけますか？」ソフィーたちはとらと一緒に茶をいただくことになりました。でも、とらは、テーブルの上のサンドイッチやパン、ビスケット、ケーキだけでなく、家にある食べ物すべてを食べてしまっ……。

ビスケット・ケーキ

『ジャイアント・ジャム・サンド』

ジョン・ヴァーノン・ロード/文・絵
安西 徹雄/訳 アリス館 (E/シ)

ある日、チクチク村に4百万匹の蜂が飛んできました。チクッと刺されて、村は大変なさわぎです。そこで、村のみんなは集まって、どうしたらいいのか話し合いました。すると、パン屋のおじさんが、ジャイアント・ジャム・サンドを作って、わなにするという、アイデアを思いつきました。村のみんなは大賛成です。
さあ、みんなで、粉をまぜて、こねて……

ジャムサンド

『たんじょうび』

ハンス・フィッシャー/文・絵 おおつか ゆうそう/訳
福音館書店 (E/タ)

リゼッテおばあちゃんは、森のそばでたくさんの動物たちと一緒に暮らしていました。なかでも、ねこのマウリとルリ、いぬのペロは、家の中で眠るかわりに、家の仕事を手伝っていました。ある日、おばあちゃんが村へ買い物に行きました。そこで3匹は、みんなでおばあちゃんの76才のおたんじょうびのお祝いのケーキを焼き、それからお祝いの準備をしようと考えました。ほかの動物たちと協力して、準備をはじめます！ケーキに、ろうそくに、お花……さあ、うまくできるでしょうか。

ケーキ

アイスクリーム

『ふたりはいつも』

アーノルド・ローベル/作 三木 卓/訳
文化出版局 (E/フ) ★

がまくんとかえるくんは、冷たいアイスクリームを食べることにしました。そこで、がまくんは、お店にいて、大きなチョコレートのアイスクリームを2つ買いました。けれども、歩いているうちに、アイスクリームがだんだん溶けてきました。溶けたアイスクリームが、がまくんの上におちてきます。たいへん！急いでかえらなくちゃ！ふたりはアイスクリームを食べることができるのでしょうか。

ふたりがクッキーに夢中になってしまうおはなしが入っている『ふたりはいっしょ』など、シリーズがあります。



ドーナツ

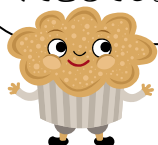
『ゆかいなホーマーくん』

マックロスキー/作 石井桃子/訳
岩波書店 (930/マ)

主人公のホーマーくんは、アメリカのセンターバーグという田舎町からさらに3キロはなれたところに住んでいる、10歳くらいの男の子です。ホーマーくんのおじさんは町で食堂を営んでいて、そこには自動ドーナツ製造機や自動パン焼き機など新しい機械がたくさんあります。ある日、おじさんに頼まれてお店の留守番をしていたら、自動ドーナツ製造機が止まらなくなってしまいました！お店はドーナツであふれてしまいそうです。おまけに、「金の腕輪を無くしたの」と、ドーナツの生地作りを手伝ってくれたお金持ちのおばさんが戻ってきました。ホーマーくんは、一体どうしたらよいのでしょうか。この本には、ほかに5つのおはなしが入っています。

こどもとしゃかん

さがしている本が見つからないときは、カウンターにいる木のかたちのなつだをさげている人にきいてみてね。



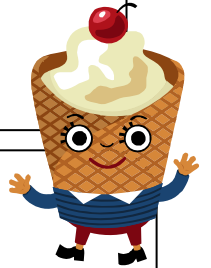


つくってみたいな！ こんなおかし

『どんな国？どんな味？ 世界のお菓子 4 ヨーロッパのお菓子 (1)』 ★
服部幸應・服部津貴子/監修・著 岩崎書店 (596/ト/4)

世界のおかし

「王さまのおかし」という意味のフランスのおかしを知っていますか？
中にフェープ（陶器の人形）が1つ入っていて、その一切れにあたった人は、
その日1日、王さまになれるという、お楽しみつきのパイです。
ほかにも「おしゃべり」や「うずまき」という意味のおかしもあるそうですよ。
さて、どんなおかしなのでしょう？世界の伝統的なお菓子の紹介と作り方がのっています。



洋菓子をつくる専門家！
パティシエ

『職場体験完全ガイド 5 たべものをつくる仕事』 ★
ポプラ社 (366/シ/5)

ケーキやクッキー、プリンなどのお菓子を作るパティシエって、
どんなお仕事をしてるのでしょうか？お菓子を作ることもほかにも、新しいお菓子を考えたり、
ほかにもたくさんのお仕事をしなければなりません。パティシエの1日が写真で紹介してあります。



『すがたをかえる米・麦』(身近な食べもののひみつ 1) ★
幕内秀夫・神みよ子/監修 学研 (590/ミ/1)

こむぎこ
小麦粉

ケーキやクッキーなど、お菓子の多くには、小麦粉というものが使われています。
小麦粉は小麦という植物からできています。小麦がおいしいおかしになるまでに、どのような変化をしていく
のかがわかりやすく書いてあります。小麦を使う料理のレシピも書いてあります。

『チョコレートだいすき(しぜんにタッチ!)』

ひさかたチャイルド (580/チ)

チョコレートは、遠い南の国で育つかカオの実から作られています。どのようにして、カカオの実からチョコレートができるのでしょうか。カカオの実を割ってみると、たくさんの種が出てきます。この種の中身がチョコレートの材料です。けれども、この種の中身だけではとても苦いのです。本当にチョコレートになるのかという実験と、工場ではどのようにして作られているかを、写真を見ながら知ることができます。



『ポップコーンをつくろうよ』

トミー・デ・パオラ/作 福本友美子/訳
光村教育図書 (616/テ)

ポップコーンは、トウモロコシのたくさんある種類のうちの1つです。ポップコーンは何千年も前からある食べ物なんだそうですよ。そして、昔のアメリカでは、ポップコーンの一粒一粒には小さな悪魔が住んでいて、ポップコーンが熱くなると悪魔が怒って飛び出してくるという言い伝えがあったそうです。ポップコーンのおいしい作り方でなく、歴史もわかる本です。

こんな料理の本もありますよ。

書名	著者名	出版社	請求記号
野菜で食育!おいしいスイーツ 4 冬の野菜 ★	かきさわ あや かんしゅう ちよ 柿沢 安耶/監修・著	いわさきしょてん 岩崎書店	596/カ/4
とっておきの日のスイーツ ★	おおちり いく子/著	きん ほんしや 金の皇社	596/オ
絵本からうまれたおいしいレシピ ★	きむら かよ/レシピづくり	たからしましや 宝島社	596/エ
小学生のキッチンでおやつマジック ★	むらかみしょうこ ちよ 村上祥子/著	がっけん 学研	596/シ

★マークがついている本は、シリーズで出ています。